



付帯状況のWith

英文法入門②①

付帯状況のWith

Cの位置にくるもの

Withoutの場合

付帯状況のWith



- Withには「付帯状況」という用法がある。
- 付帯状況のWithは前置詞だが
「With O C」 という文型をとる。
- 意味は分詞構文と類似するがたいていはその名の通り付帯状況である。
- **分詞構文の感覚を援用して読む**と理解しやすい。

付帯状況のWith

She cried with her mouth closed.
with O C

John fell asleep with his textbook open.
with O C

With the air conditioner working, I would work somehow.
with O C

With the lights out, it's less dangerous.
with O C

She smiled with her glasses on her forehead.
with O C



Cの位置に入るもの

- Ving
- Vp.p.
- 形容詞
- 副詞 (down, outなど)
- 前置詞 + 名詞

要するに
<SVOC>のCに入るものと同じ。
※V(原)は入りません。



Withoutの場合

- WithoutにはOCをとる**付帯状況の用法は無い**
- **With Vingで「Vすることなしで」は頻出。**

He answered without turning his head.

「彼は振り向かずに答えた。」

- この用法でVingに意味上のSがつくと一見withの付帯状況と似た形になることはある

I managed to sneak out without my wife noticing it.

「私は妻に気付かれることなく抜け出すことに成功した。」

